

兵庫県豊岡市における基本計画の概要

計画のポイント

訪日外国人等の観光客対応等の核となる城崎温泉を中心に、豊岡市の基盤産業である「観光産業」「かばん産業」の振興に取り組む。具体的には、市内の観光産業の生産性向上や、市内各地の特徴ある観光資源の魅力向上や2次交通インフラの機能充実等により回遊性を高め、観光地としての付加価値向上を図る。また、訪日外国人等の観光客にMade in Japanとしての「豊岡鞆」への理解を深めてもらいつつ、高付加価値、高価格帯のかばんの製造・販売などを行い、地域経済全体の高付加価値化を図る。

促進区域

兵庫県豊岡市

経済的効果の目標

1件あたり平均48.37百万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を9件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で6億円の付加価値を創出することを目標とする。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～②のいずれか）】

- ① 豊岡市の城崎温泉等の観光資源を活用した観光・まちづくり分野
- ② 豊岡市のかばん産業の集積を活用した高付加価値なものづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,837万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%増加
- 雇用者数：1%増加
- 雇用者給与等支給額：1%増加

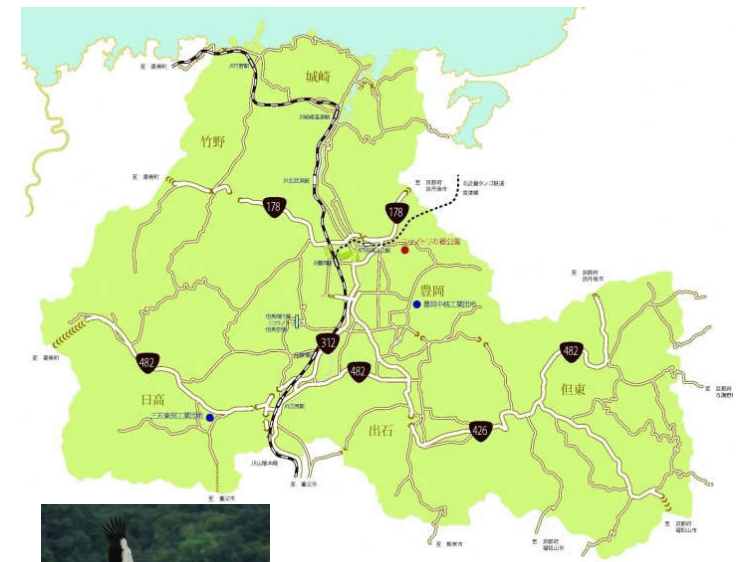
制度・事業環境の整備

固定資産税の減免措置の創設、地方創生関連施策の活用、市が保有する観光関連データ等のインターネット公開、事業者からの事業環境整備の提案への対応、観光・まちづくり分野、高付加価値なものづくり分野の促進に資する取り組みの推進及び企業支援制度等の運用、拡充並びに新設による支援

地域経済牽引支援機関

豊岡観光イノベーション、但馬銀行、但馬信用金庫、サービスデザイン推進協議会、KDDI、タイムズ24、リクルートライフスタイル、豊岡市ものづくり支援センター、豊岡商工会議所、豊岡市商工会

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで